

令和6年度

第1回草津市情報化推進懇話会 会議録

■日時：

令和6年6月24日（月）15時30分～16時00分

■場所：

草津市役所行政委員会室（4階）

■出席委員：

青木委員、石田委員、小郷原委員、西原委員、藤本委員、山下委員

■欠席委員：

榎本委員、鎌田委員

■事務局：

総合政策部：北相模理事

経営戦略課：岸課長、澤係長、石本主査

■傍聴者：

なし

1. 開会

- ・委員6名の出席を確認
- ・北相模理事あいさつ
- ・委員変更の紹介
- ・事務局の紹介

2. 議事

(1) 草津市情報化アクションプラン工程表について

【事務局】

<資料3～6、参考資料について説明>

- ・資料3に沿って評価の概要を説明。
- ・参考資料により、草津市の取組を紹介。

【委員】

コンビニ交付サービスに関して、便利なサービスであるが、まだまだ知らないという人もいるという印象がある。マイナンバーカードを持っている方も増えているので、引き続き周知に取り組んでもらいたい。

【事務局】

利用実績も上がっているので、引き続き周知に努めたい。

【委員】

BWAの設置は災害時の広域避難所をターゲットとするもので、こうした避難所は大抵公的な施設だと思うが、設置が進まないのはなぜか。

【事務局】

所管する所属からの聞き取りにおいては、ZTVが交渉を行うものであるが、なかなか設置の許可がもらえないと聞いている。

【委員】

ZTVが市の名前出さずに交渉しているのか。

【事務局】

公的な施設の施設管理者が民間事業者であり、交渉においても少しアレルギー反応を示されることが多く、交渉が難航していたというのが昨年度の実情と報告を受けている。

【委員】

工程表による評価は単年度の評価だが、事業の実施は継続してやっているものもあり、その中で評価4や評価2となる事業が例年同様となっている。そのため、毎年単年度だけで評価するだけでなく、例えば3年間実施した状況など、経年変化も確認した方がいいのではないかと考える。

3. 閉会

【事務局】

- ・今回の意見を踏まえて、アクションプラン工程表の評価結果については7月中に公表予定であることを伝える。
- ・令和6年6月30日をもって現委員は解職となる。現委員での会議は今回が最終となることから、これまでの本事業への関わりについて御礼申し上げるとともに、現計画の推進および次期計画の策定等、今後も引き続き様々な場面での草津市の情報化推進にご協力をお願いした。

以上。